

証券コード:3286

2025年2月10日

決算説明 2025年6月期第2四半期(中間期)

トラストホールディングス株式会社



TRUST HOLDINGS



※本資料に記載している第2四半期(中間期)に関する財務数値は、累計期間かつ連結ベースで記載しております。

Copyright 2025 TRUST Holdings Inc. All Rights Reserved.

2025年6月期 第2四半期(中間期) 業績サマリー

(単位:百万円)

	2024年6月期 第2四半期 (中間期)	2025年6月期 第2四半期 (中間期)	増減額	増減率
売上高	7,064	6,623	△440	△6.2%
営業利益	372	277	△95	△25.7%
経常利益	340	237	△103	△30.4%
親会社株主に帰属する 中間純利益	187	115	△72	△38.5%

◇前年同期比で減収・減益も、計画を上回り順調に推移

- ・駐車場事業:既存駐車場の売上・利益が増加(市場動向を見極めた車室運営の強化)
- ・不動産事業:竣工/引渡し戸数が減少

前年同期は新築マンション2棟竣工/引渡し89戸(今期は1棟竣工/引渡し54戸)

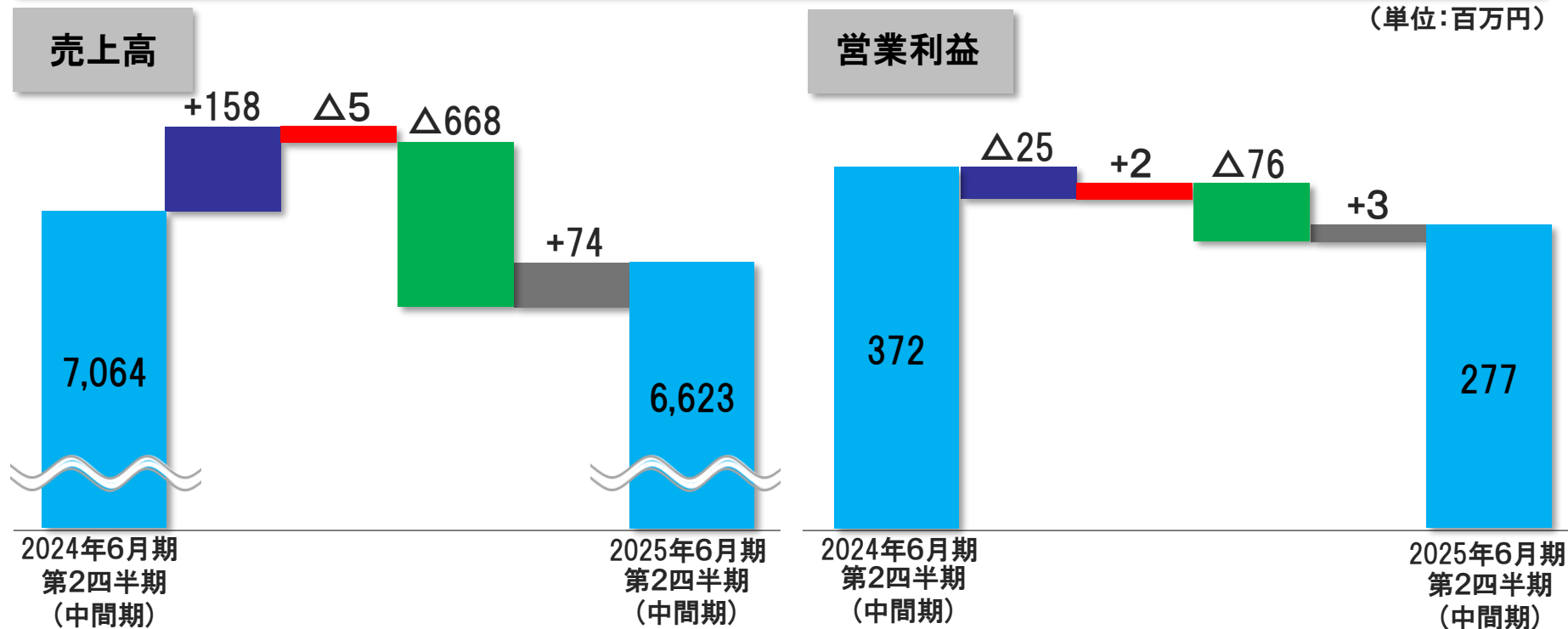
第2四半期(中間期) セグメント別業績

(単位:百万円)

2025年6月期 第2四半期(中間期)	駐車場事業	駐車場等 小口化事業	不動産事業	その他	合計
売上高	3,617	212	1,914	878	6,623
営業利益	198	9	108	△39	277

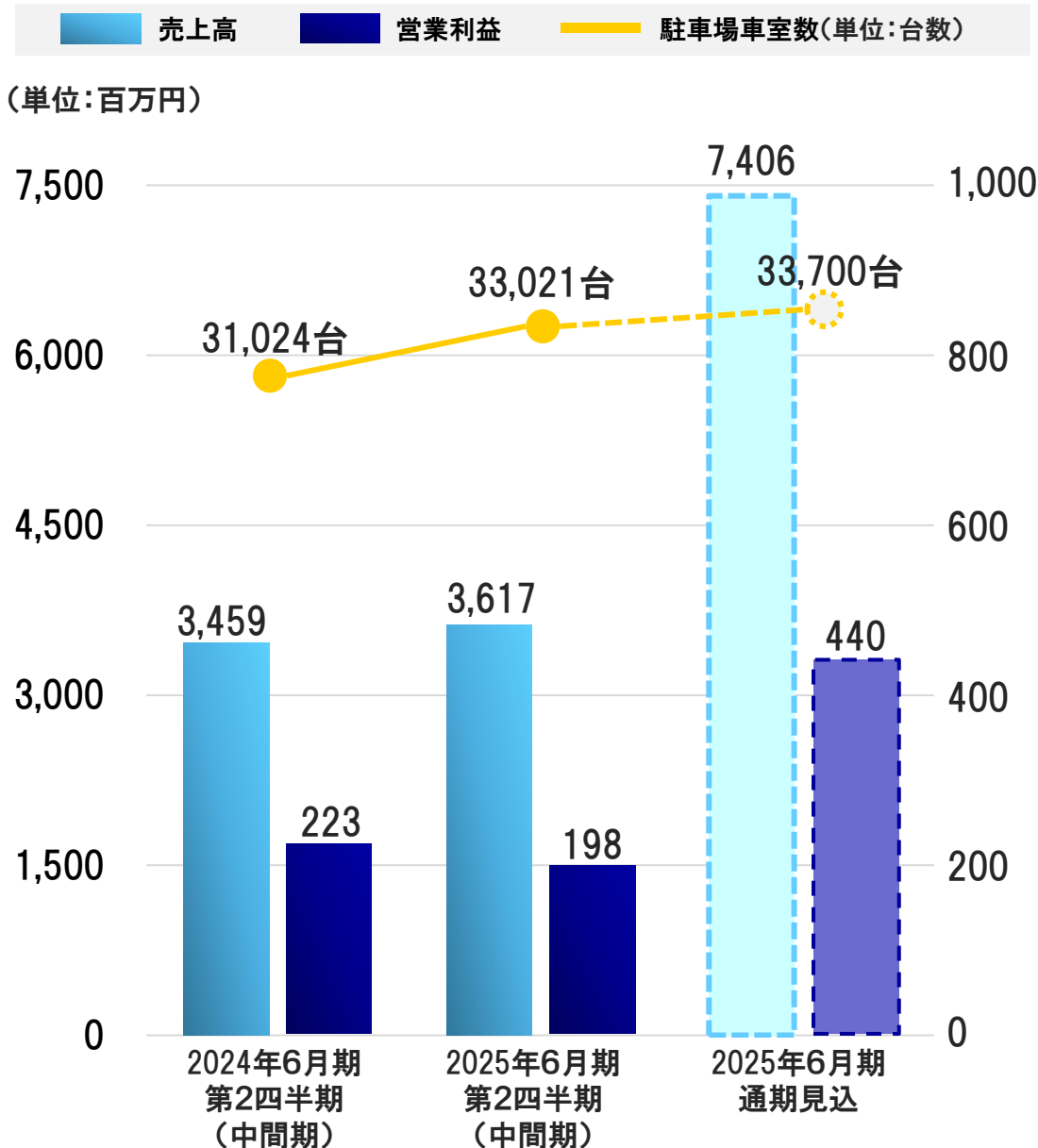
セグメント別増減

(単位:百万円)



※その他には「メディカルサービス事業」、「RV事業」、「全社費用」及びセグメント間取引消去等を含んでおります。

セグメント別の概況(駐車場事業)



主な根拠・要因

- ◇既存駐車場における積極的な販促施策
- ◇大型施設駐車場の管理案件が増加 ほか

既存駐車場
売上・利益向上

KPIを活用した新規駐車場開発
契約件数: 約2倍(前年同期比)

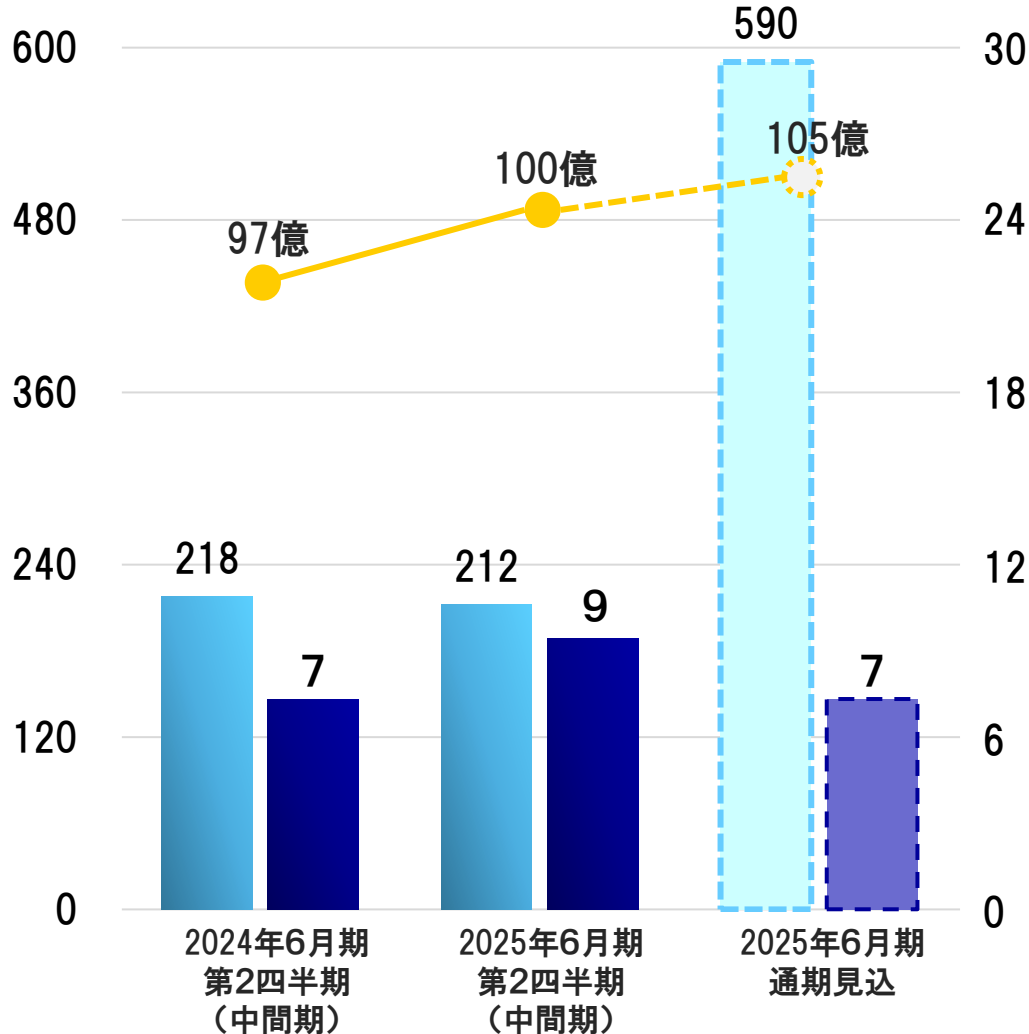
大型商業施設、公共施設等の
駐車場管理案件が増加
(駐車場車室数が順調に増加)

新紙幣対応・リニューアル等
に関する設備投資

セグメント別の概況(駐車場等小口化事業)

売上高 営業利益 預かり資産額(単位:億円)

(単位:百万円)



主な根拠・要因

- ◇ 第34号組成(3物件のパッケージ商品)
- ◇ 譲渡手数料売上増加 ほか

既存商品における
譲渡手数料等による収入増

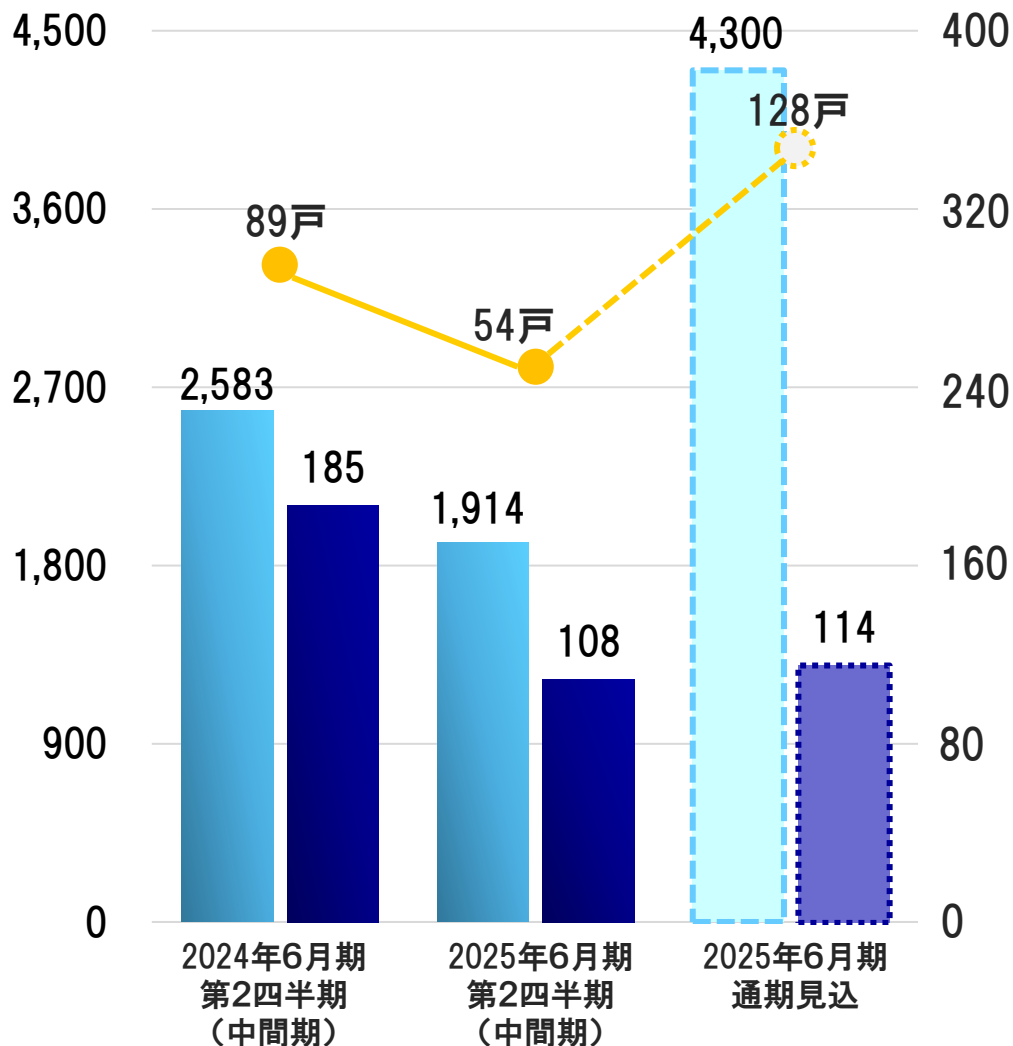
商品化対象物件の仕入を加速化
(3~4Qの販売・組成に向け準備)

リスクヘッジ型(倒産隔離型)商品
組織体制づくり・諸手続を進捗

セグメント別の概況(不動産事業)

■ 売上高 ■ 営業利益 — 引渡し戸数(単位:戸)

(単位:百万円)



主な根拠・要因

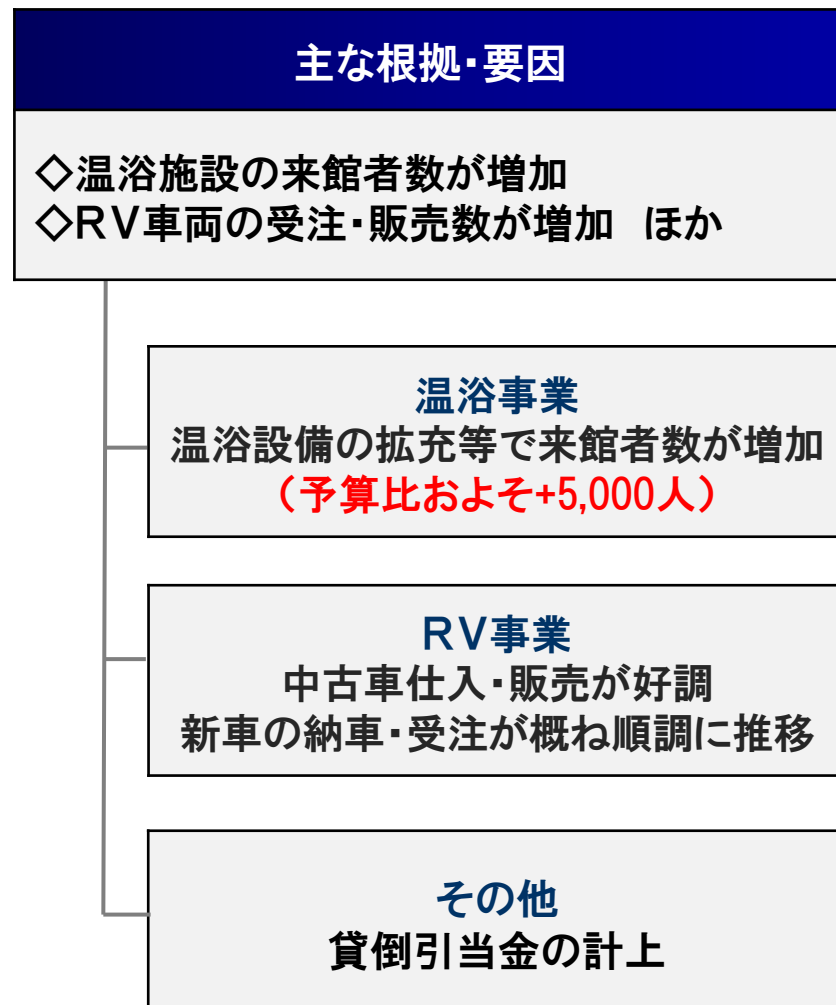
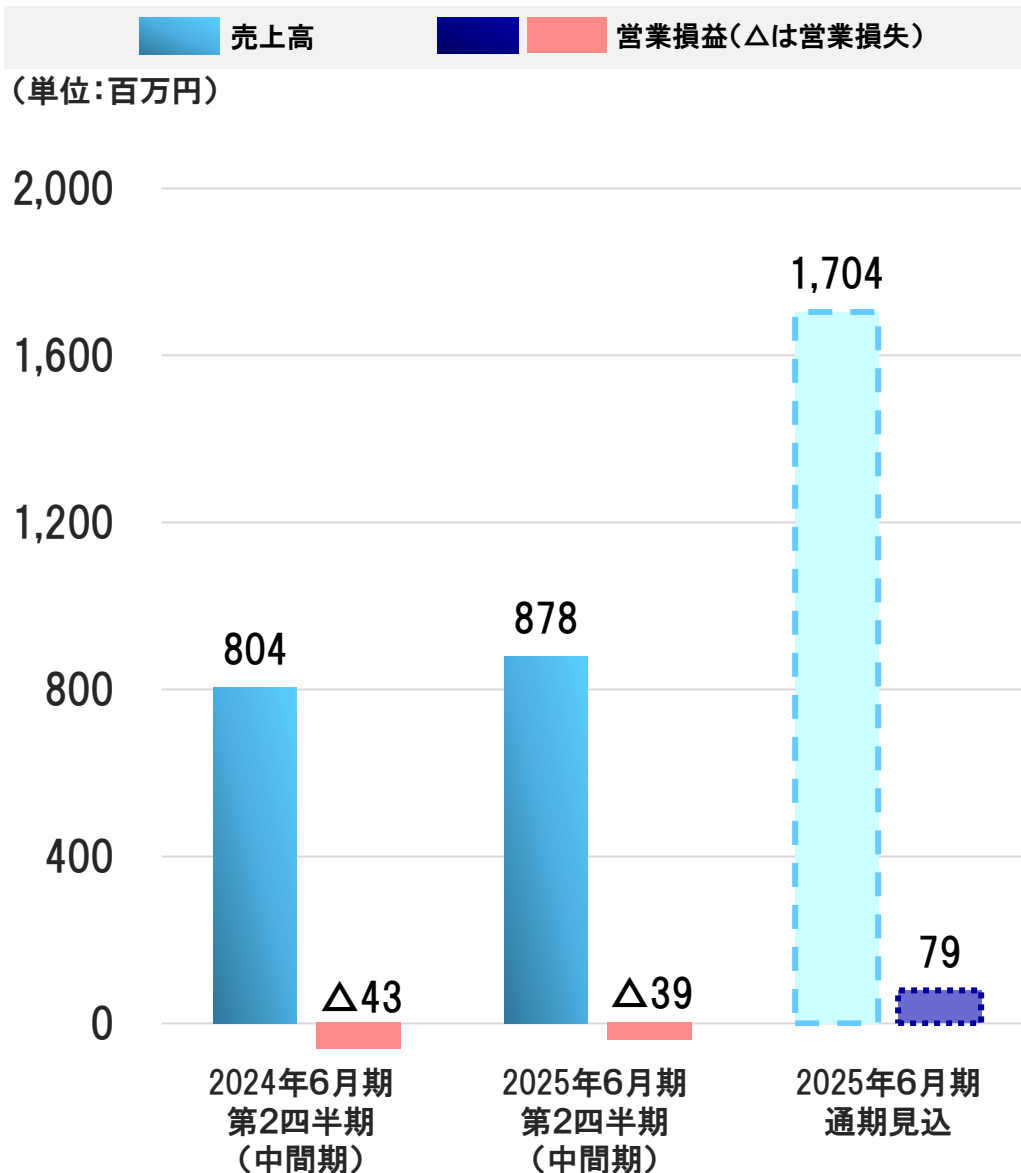
◇新築マンション1棟竣工(44戸)
(2Q終了時点で引渡しは計画通りに推移)

引渡しが計画通りに進捗・達成
(計画54戸/実績54戸)
※既竣工物件含む

契約獲得・販促
トラスト博多南駅レジデンス(23戸)
トラストレジデンス伊万里河畔(44戸)
※2025年3~4月竣工予定

今後も九州・山口エリアを中心とした
好立地なマンション用地の仕入、
プロジェクト企画の迅速化に注力

セグメント別の概況(その他)



※その他事業には「メディカルサービス事業」、「RV事業」、「全社費用」及びセグメント間取引消去等を含んでおります。

2025年6月期 業績予想(中間期・通期)

(単位:百万円)

	2025年6月期		
	第2四半期 (中間期)	第2四半期 (中間期)	通期
	実績	業績予想	業績予想
売上高	6,623	6,538	14,000
営業利益	277	241	640
経常利益	237	195	550
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益	115	128	350

- ◇中間期業績予想比:中間純利益(達成率90%)を除き、売上高・営業利益・経常利益は予想を上回る
- ◇通期業績予想の修正はなし

第3四半期以降の取組み（駐車場事業）

1. 新規駐車場開発に係る体制の強化

- ◇開発部門の増員
→新卒・第二新卒・中途採用強化
- ◇情報収集力の強化・精度の向上
→KPIを活用し新規開発
- ◇エリア戦略の徹底・新規進出
→昨年11月に四国拠点を新設
- ◇大型施設（商業施設・公共施設等）
附帯駐車場の管理提案を強化

2. 既存駐車場の利益率と収益性の向上

- ◇市場動向に応じた適切な施策
（料金変更・販売促進等）

3. 車中泊駐車場『RVパークsmart』拡大

- ◇土地オーナーや行政、企業との連携を強化して施設数を増加

4. 駐車場の利便性向上

- ◇新紙幣対応および駐車場機器類へ設備投資（フラップレス・QR決済等）

第3四半期以降の取組み（駐車場等小口化事業）

駐車場小口商品『トラストパートナーズ』



1. 駐車場等小口化商品 対象不動産の仕入・ 情報収集体制の強化

- ◇金融機関、取引先等との連携
- ◇グループ全体で仕入れ体制を強化

2. リスクヘッジ型商品 （倒産隔離型商品） 開発・小口化商品拡充

- ◇駐車場・施設以外の不動産を
活用した新商品の企画・設計を検討



第3四半期以降の取組み（不動産事業）

トラストレジデンス伊万里河畔

（2025年3月竣工・4月引渡し：佐賀県伊万里市）

生活用品店・大型スーパー等

徒歩**10**分圏内

『西九州自動車道』・『商業施設』

伊万里開発エリア中心地

3LDK～4LDK 12階建て

全**44**戸

第3四半期以降の取組み（不動産事業）

トラスト博多南駅レジデンス

（2025年4月竣工・5月引渡し：福岡市）

天神・博多・大橋方面最寄り
バス停まで 徒歩**2分**

JR『博多』駅まで
新幹線で約**8分**

3～4LDK 6階建て
全**23戸**



第3四半期の取組み(その他)

温浴事業

◇温浴設備の拡充、飲食部門の満足度向上
⇒リピート率アップ(収益の安定性向上)



RV事業

◇製造・販売・カスタマイズまでワンストップで
対応できる強みを活かし、受注を増加



※その他には「メディカルサービス事業」、「RV事業」、「全社費用」及び「セグメント間取引消去等」を含んでおります。



TRUST HOLDINGS

本資料の取扱いについて

- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社株式に関する投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 本資料中の業績予想ならびに将来予測等は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき、当社が独自に判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績等につきましては、言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる場合があることにご留意ください。

【IRに関するお問い合わせ先】
トラストホールディングス株式会社
経営企画部 IR担当
TEL：092-437-8944 E-Mail：ir@trust-hd.co.jp